

学校だより  
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標=キーワード 「進んでかかわり合う」  
重点生活目標 「あいさつがひびき合う学校」

# あすなろ

No.14 平成30年12月5日



## 学びの充実 「長泉小の目指す英語教育」

校長 日吉美矢子

学習指導要領の改訂により、平成32年度から、小学校の英語教育を本格実施します。平成14年「英語が使える日本人」の育成のための戦略構想が策定され、社会のグローバル化に伴い、21世紀を生きる子どもたちには、「英語」のコミュニケーション能力を身に付けることが必要であることが指摘されました。しかし、現状では、日本人の多くが、英語力が十分でないために、外国人との交流において制限を受けたり、適切な評価が得られなかったりしないという課題も明らかになりました。その後、英語より国語を深めるべき等の議論もありましたが、言語活動の充実と共に、早期英語教育の必要性が叫ばれました。前学習指導要領で外国語活動が導入され、今回の改訂では、小学校3・4年生で35時間の外国語活動、5・6年生で70時間の教科としての英語が義務付けられました。

本校では、昨年度、今年度と文部科学省から「しずおか型小学校英語教育活動モデルプラン」の指定を受け、その研究に取り組んできました。週70時間という時数をカリキュラムマネジメントによってどう生み出すか、また、具体的にどのような英語の授業を目指すかという研究です。小学校英語は原則として、学級担任が行うことになっていますが、英語の免許を有していない担任にとっては、そう簡単なことではありません。担任が一生懸命英語を話すその姿勢が初めて英語を勉強する児童にとってよい学習のモデルとなると考え、主はALTではなく、担任であることを学校全体で確認し、どの担任もなるべく英語を使って授業に取り組んでいます。

11月16日の長泉町指定研究発表会において、3年生と5年生の英語の授業を公開しました。担任とALTが場面を工夫して、ティーチャーズトークを行い、子どもたちは、何が話されているのかを考えながら、推測していきます。「考える」「推測する」は英語教育の大事なキーワードです。また、これまでの外国語活動では、ゲームの楽しさを優先していましたが、教科としての英語では、「英語で自分の本当のことを伝える」ことも重要視しています。慣れ親しんだ英語の簡単な表現を用いて、身近な話題でスモールトークを取り入れ、実践的なコミュニケーション能力を高める素地や基礎を作っていきます。すらすら話すことよりも、自分で考えながら、ジェスチャーや相槌を用いて、伝えようとする姿勢が大事です。英語を話す必要感と単元の最後でどのような子どもの姿になればよいかを考え、単元構想を工夫しています。何より「英語好きな子」を育てる英語教育を推進することが第一です。

## 「集団行動」で学び、「見学地」でよく学んだ修学旅行

11月8日と9日に修学旅行が開催されました。1日目は、晴天で、国会議事堂、科学技術館、江戸東京博物館、東京タワーを見学し、木更津のホテル三日月に宿泊しました。小雨の降る中の2日目は、上野公園・浅草でのグループ別行動です。2日間の日程はとてもゆったりして、どの見学場所も一つ一つじっくり時間をかけて見学し、こんなによく学ぶ6年生は本当に素晴らしいと思いました。時間を意識した行動や自分のわがままを抑え、仲間のことを大事にする思いやり、班別行動やバスの中で、節度を持ちながらも、みんなで楽しむ姿は、立派に成長した6年生の姿でした。学年の絆をより深いものにし、かけがえのないすてきな思い出を皆の手で作りに上げた6年生に心から拍手を贈りたいと思いました。



## 長小フェスティバル開催

11月30日(金)に長小フェスティバルを開催しました。今年のスローガンは「笑顔MAX やっちゃいMAX!」でした。お客さんとしてそれぞれのクラスの店をまわっている子どもたちも、店番をしている子どもたちも、最高の笑顔でした。また、今年は、「あいさつのバトン、輝きMAX!!」という、行った店の受付で自分からあいさつをして、6つの学年と保護者のスタンプを集めようという企画もありました。「お願いします。」など、あいさつのひびき合うフェスティバルとなりました。

どのクラスも、学習したことを生かして店の企画をし、準備をしてきました。それぞれ工夫があつて、お客さんを楽しませてくれました。スローガンの通り、最高の長小フェスティバルとなりました。



## 市町対抗駅伝

12月1日(土)に第19回「しずおか市町対抗駅伝」が開催されました。本校からは、6年生3名(小名祐志さん、関口楓花さん、伊藤寛晟さん)が選手としてエントリーされ、夏から町の練習に励んできました。11月21日(水)の6年生音楽集会の折には、全校で壮行会を行いました。

当日、長泉は町の部で4位という結果でしたが、3人とも、全力で襷をつないだり、1500m走で走り抜いたりしました。3人の練習からのがんばりに大きな拍手です。



## 下校時や下校後の安全について

地域の方から、下校時や下校後の安全にかかわる連絡をいただくことが続いています。一つは、飛び出しです。信号のない横断歩道を飛び出して渡ろうとした子がいて、もう少しでひきそうになったとか、横断歩道でないところを渡ろうとした子がいて危なかったとかです。もう一つは、下校時に、歩道を横いっぱいになり、車道ぎりぎりのところを歩いている子がいて危険だということです。

「自分の命は自分で守る」指導を繰り返していますが、自分のその行動がどんな危険につながるのか、自分で考える判断力を付ける必要があります。御家庭でもお子さんと共に、安全について考える機会をもっていただければと思います。